



セスナ式 C208 型“Caravan”

航空重力計 TAGS-7



©国土地理院

☆☆ 「空から重力を測る」国土地理院 航空重力測量業務を受託 ☆☆

当社では、国土交通省国土地理院が開始した「航空重力測量プロジェクト」における航空機運航業務を受託しました。

【業務の内容】

航空機に搭載した重力計により、日本全国の重力値を空から計測します。

【履行期間及び履行場所】

履行期間 2019年4月より2023年3月

履行場所 日本全国（離島部を除く）

【航空重力測量プロジェクトの内容】

航空重力測量プロジェクトでは、航空機に重力計を搭載した航空重力測量を全国で実施し、精密重力ジオイド※を整備します。

これにより、準天頂衛星システム等を利用した高精度な衛星測位で「誰でも、どこでも、リアルタイムに標高を取得できる仕組み」を実現するとともに、測量作業や標高管理の効率化を目指しています。

今年度は関東及び中部エリアの測定を実施する予定です。

※重力ジオイドとは、標高の0mを重力から求めたもの。

航空重力測量プロジェクトについては国土地理院のホームページをご参照下さい。

http://www.gsi.go.jp/buturisokuchi/grageo_agsoverview.html